

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度厳木川中島地区水辺整備計画検討及び詳細設計外業務
業 務 概 要	計画準備 1 式 資料収集整理 1 式 現地踏査 1 式 厳木川中島地区における水辺環境の整備計画の検討、施設の詳細設計等 1 式 環境学習会の資料作成及び運営補助 1 式 水辺環境整備箇所の現状調査及び検討 1 式 報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 真鍋 将一 佐賀県武雄市武雄町大字昭和 7 4 5
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 2 1 日
契 約 業 者 名	九州建設コンサルタント（株）
契 約 業 者 の 住 所	大分県大分市大字曲 9 3 6 - 1
契 約 金 額	2 9, 9 9 7, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 9, 9 9 7, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県松浦川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （自）	令和 7 年 8 月 2 2 日
履 行 期 間 （至）	令和 8 年 3 月 1 9 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度厳木川中島地区水辺整備計画検討及び詳細設計外業務

2. 履行場所 佐賀県松浦川水系

3. 契約の相手方 住 所：大分県大分市大字曲936番地1

会社名：九州建設コンサルタント株式会社

電 話：097-569-9595

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、松浦川水系厳木川中島地区における水辺環境の整備計画の検討及びこれに基づく施設の
詳細設計を行うとともに、これらに必要なワークショップ及び協議会の資料作成及び運営補助を
行うものである。また、環境学習会の資料作成及び運営補助を行うとともに、松浦川水系の水辺環
境整備箇所における現状調査等を行うものである。

2) 業務の内容

① 計画準備	1式
② 資料収集整理	1式
③ 現地踏査	1式
④ 厳木川中島地区における水辺環境の整備計画の検討、施設の詳細設計等	1式
⑤ 環境学習会の資料作成及び運営補助	1式
⑥ 水辺環境整備箇所の現状調査及び検討	1式
⑦ 報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相
手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内
に電子入札システムを通じ業務説明書を27社が入手（ダウンロード）し、3社から参加表明書
及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コン
サルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行す
るために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及
び「松浦川水系の特性等を踏まえた治水計画に関する具体的手法の提案」に係る技術力を備えてい
ると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指
摘が記載されていること、及び評価テーマの「水辺整備における詳細設計思想の施工者への確実
な伝達について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決
方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れ
た提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、
上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 流域治水課長